



入門テキスト

効率的な知識の定着を追求し続け、
実績とともに進化するテキスト

第3章 特許要件 ■ 15

目次

- 第1節 概説
- 第2節 産業上利用可能性
- 第3節 新規性
- 第4節 進歩性
- 第5節 新規性喪失の例外
- 第6節 先願
- 第7節 拡大された範囲の先願の地位（準公知）
- 第8節 不特許事由

本章で学ぶこと

- 発明
- 出願
- 公開
- 審査
- 特許権
- 不服

特許法の保護対象は発明ですが、発明であれば必ず特許が受けられるとは限りません。本章では、特許を受けるために発明がクリアしなければならない一定の条件（特許要件）について学習します。

キーワード

産業上利用可能である新規性・公知・公用・文献公知・刊行物・電気通信回線・進歩性・当事者・新規性喪失の例外・先願・協議・拡大された範囲の先願の地位（準公知）

LEC東京リーガルマインド弁理士

1 アウトライン

これから学ぶテーマの位置づけを簡潔な図で明確にしています。これによって、俯瞰的にテーマを把握できるので、条文の理解が進みます。

2 キーワード

ポイントとなるキーワードを章の始めに提示してあるので、学習を進める上での指針が明確になり、効率よく知識を定着させることができます。

LEC東京リーガルマインド弁理士

短期合格実現のために進化するテキスト

- LEC入門講座で使用されるテキストは、必要な情報が過不足なく盛り込まれており、かつ、それがわかりやすく整理されているので、短期合格のための理想的なツールとなっています。
- 弁理士試験の対象である知的財産法は、一般的に馴染みが薄く、初学者にとっては理解することが難しい法律と言えます。この点、LECが提供する弁理士試験教材は、図解やアドバイス等を多く用いて解説されて

3 事例

これから学ぶことがどのような場面で問題となるか、節の始めに具体例が掲載されています。そのため、とかく抽象的になりがちな知識的財産の問題を身近に感じながら勉強することができます。

4 用語説明

法律では独自の用語が使われます。そこで、初めて法律を学習する受講生の方が無理なく法律用語を理解できるように、簡潔でわかりやすい用語説明の欄を設けました。

第2節 産業上の利用可能性

1. 総説 2. 規定の説明

医師甲は、新しい心肺蘇生法Xを発明しました。心肺蘇生法Xを使用した場合、従来の心肺蘇生法を使用した場合に比べて救命率が著しく向上することが証明されています。医師甲は、新しい心肺蘇生法Xについて特許を受けることができるでしょうか？

1. 総説

(1) 定義
「産業上利用可能である」とは、発明が一般産業として実施できる性質を有するものであることをいう。

(2) 趣旨
法は、発明の保護と利用のもと、産業の発達に寄与することを目的とする（1条）。ここで、発明が産業に寄与するのは、発明が利用されることにより技術の累積的進歩、発展を促し、業（ぎょう）として実施されることにより産業活動を刺激するからである。

したがって、発明として成立しても発明が産業活動の中で実施できない場合、あるいは産業以外の分野だけで利用される場合は、法的目的達成に寄与するところがなく、保護価値は存在しない。

そこで、法は、発明の新規性・進歩性的要件と離れて、直接に発明が産業上利用できることを特許要件の1つとして規定している。

● LECが多くの弁理士試験短期合格者を輩出している理由がオリジナ

ルテキストに凝縮されているのです。

効率的な知識の定着を追求した教材

- 学んだ条文を実際に使いこなせて初めて、その条文を理解したことになります。そのため、短期合格の力は、いかに多くの問題を解いたかにあると言つても過言ではありません。
- このような観点から、LECの弁理士試験教材には、多くの確認問題と丁寧でわかりやすい解説が付いています。

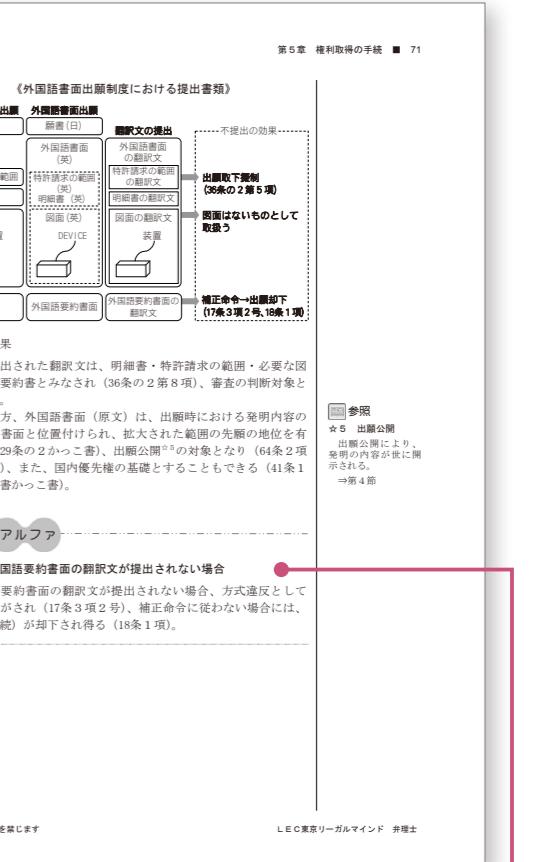
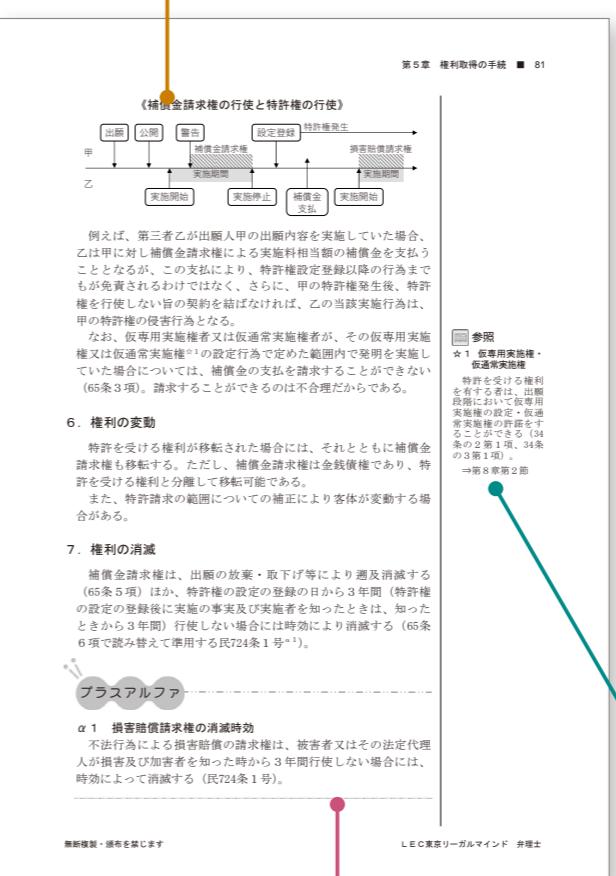


非売品

入門インプット講座使用テキスト

5 図表

文章を追ってばかりいても、イメージを掴むことができなければ、正確に条文を理解することはできません。そこで、条文の内容を図表により可視化し、正確な条文理解ができるよう構成されています。



6 参照

法律は、様々な条文が関連して構成されています。そのため、初めて法律を学ぶ方にとって、条文の趣旨を理解するのは骨の折れることがあります。そこで、関連法律等を含めて体系的な理解ができる参照欄が設けられています。

7 プラスアルファ

短期合格を実現するために、入門講座でありながら、適宜、発展的な内容を盛り込んでいます。この入門テキストをしっかりと学んでいただければ、本試験レベルの知識も身につけることができます。

本試験の傾向に沿った教材

- 本試験問題の分析結果はもとより、必要な情報を的確かつ十分に盛り込んでいるため、LECの教材を使用すれば、安心して最終合格できる知識が身につきます。

*画像はサンプルです。